



## 2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月14日

上場会社名 株式会社鎌倉新書 上場取引所 東  
コード番号 6184 URL <https://www.kamakura-net.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長C00 (氏名) 小林 史生  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 鴫田 英之 (TEL) 03-6262-3521  
四半期報告書提出予定日 2023年9月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第2四半期の連結業績(2023年2月1日～2023年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	2,790	20.0	324	4.3	323	2.5	201	7.6
2023年1月期第2四半期	2,324	29.7	311	13.6	315	13.6	187	1.7

(注) 包括利益 2024年1月期第2四半期 195百万円( 0.7%) 2023年1月期第2四半期 194百万円( 4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第2四半期	5.34	5.29
2023年1月期第2四半期	4.89	4.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	4,023	3,222	80.0
2023年1月期	4,317	3,387	78.2

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 3,218百万円 2023年1月期 3,376百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	2.50	2.50
2024年1月期	—	0.00			
2024年1月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年1月期の1株当たりの配当金については未定です

### 3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,510	30.1	860	25.3	855	25.2	580	27.9	15.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年1月期2Q	39,025,200株	2023年1月期	39,025,200株
2024年1月期2Q	1,288,124株	2023年1月期	1,044,594株
2024年1月期2Q	37,766,301株	2023年1月期2Q	38,317,256株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社が将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより社会経済活動の正常化が本格化し、全体としては緩やかな回復基調が続いたものの、先行きについては、ウクライナ情勢の長期化と、世界的な金融引き締めが続く中、物価の上昇、為替や金融資本市場の変動などの影響に注視を要する状況にあります。

当社グループの主要市場である終活市場においては、総人口の減少及び高齢化率の増加を背景に、生前をふくむ「終活」に対する関心は社会的に高まる傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループは、お墓・仏壇・葬儀の供養に関する3事業において、成長余力の高い地域にリソースを集中するとともにクロスユースの拡大につとめました。また、この数年で顧客のニーズから開始した相続、不動産、そして介護事業が軌道に乗り、力強い成長をすることができました。官民協働事業は、日本全国の終活認知の向上施策として300を超える地方自治体と「おくやみハンドブック」「エンディングノート」を協働刊行し、死亡後手続きのワンストップ化(DX領域)など幅広い終活スタイルの提案による終活事業のシェアと市場拡大につとめました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,790,610千円(前年同四半期比20.0%増)、営業利益324,572千円(前年同四半期比4.3%増)、経常利益323,050千円(前年同四半期比2.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は201,704千円(前年同四半期比7.6%増)となりました。

なお、当社グループは終活事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は3,233,943千円(前連結会計年度末比381,898千円減)となりました。主な要因としては、売掛金の増加43,643千円、前払費用の増加55,016千円、現金及び預金の減少204,575千円、仮払金の減少265,696千円であります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は789,698千円(前連結会計年度末比87,840千円増)となりました。主な要因は、ソフトウェア仮勘定の増加113,079千円、ソフトウェアの減少22,725千円であります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は722,325千円(前連結会計年度末比132,964千円減)となりました。主な要因は、未払金の増加55,102千円、未払消費税等の減少74,349千円、未払法人税等の減少96,497千円であります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は78,476千円(前連結会計年度末比3,731千円増)となりました。主な要因は、退職給付に係る負債の増加7,271千円、長期借入金の減少3,540千円であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は3,222,840千円(前連結会計年度末比164,824千円減)となりました。主な要因は、利益剰余金の増加106,752千円、自己株式の増加265,458千円であり、自己資本比率は80.0%であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より204,575千円減少し、2,300,643千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は29,163千円（前年同四半期は344,263千円の収入）となりました。これは、法人税等の支払額203,660千円、未払消費税等の増加74,349千円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益323,050千円の増加要因があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は138,085千円（前年同四半期は28,663千円の支出）となりました。主な支出要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出142,858千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は97,867千円（前年同四半期は495,041千円の支出）となりました。主な支出要因は、配当金の支払額94,951千円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予測につきましては、現時点では2023年3月9日に公開した連結業績予想から変更はありません。今後、経済情勢等の変化により業績等に著しい変動が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,516,473	2,311,897
売掛金	798,750	842,393
製品	3,299	2,023
仕掛品	445	347
貯蔵品	165	163
前払費用	36,467	91,484
仮払金	267,428	1,731
その他	9,314	1,479
貸倒引当金	△16,502	△17,578
流動資産合計	3,615,842	3,233,943
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	192,374	187,947
構築物（純額）	2,514	2,451
工具、器具及び備品（純額）	46,087	50,835
船舶（純額）	3,075	2,506
その他（純額）	0	3,625
有形固定資産合計	244,051	247,366
無形固定資産		
ソフトウェア	110,526	87,800
ソフトウェア仮勘定	9,952	123,031
のれん	81,900	70,731
その他	202	202
無形固定資産合計	202,581	281,767
投資その他の資産		
投資有価証券	363	363
繰延税金資産	46,265	42,664
敷金及び保証金	177,035	164,043
その他	31,560	53,493
投資その他の資産合計	255,224	260,564
固定資産合計	701,857	789,698
資産合計	4,317,699	4,023,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	693	447
1年内返済予定の長期借入金	6,456	7,080
未払金	348,930	404,033
未払法人税等	236,875	140,378
未払消費税等	108,650	34,301
前受金	137,132	111,940
預り金	14,967	17,596
その他	1,584	6,548
流動負債合計	855,290	722,325
固定負債		
長期借入金	47,984	44,444
退職給付に係る負債	25,507	32,778
長期前受金	1,254	1,254
固定負債合計	74,745	78,476
負債合計	930,035	800,801
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,057,089	1,057,089
資本剰余金	1,017,089	1,017,089
利益剰余金	1,974,067	2,080,820
自己株式	△671,359	△936,818
株主資本合計	3,376,886	3,218,180
新株予約権	811	811
非支配株主持分	9,966	3,848
純資産合計	3,387,664	3,222,840
負債純資産合計	4,317,699	4,023,641

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年7月31日)
売上高	2,324,969	2,790,610
売上原価	1,002,094	1,123,307
売上総利益	1,322,875	1,667,303
販売費及び一般管理費	1,011,658	1,342,730
営業利益	311,217	324,572
営業外収益		
受取利息	604	961
為替差益	4,040	2,213
その他	1,077	1,777
営業外収益合計	5,722	4,953
営業外費用		
支払利息	602	947
支払手数料	-	5,528
その他	1,123	-
営業外費用合計	1,726	6,475
経常利益	315,213	323,050
特別利益		
新株予約権戻入益	48	-
特別利益合計	48	-
特別損失		
減損損失	16,977	-
固定資産除却損	34	-
特別損失合計	17,012	-
税金等調整前四半期純利益	298,249	323,050
法人税、住民税及び事業税	117,951	123,863
法人税等調整額	△13,908	3,601
法人税等合計	104,043	127,464
四半期純利益	194,206	195,585
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,737	△6,118
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,468	201,704



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年7月31日)
四半期純利益	194,206	195,585
四半期包括利益	194,206	195,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,468	201,704
非支配株主に係る四半期包括利益	6,737	△6,118

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	298,249	323,050
減価償却費	49,696	57,444
減損損失	16,977	-
のれん償却額	11,168	11,168
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△375	1,075
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,064	7,271
受取利息及び受取配当金	△605	△961
支払利息	602	947
為替差損益(△は益)	△4,040	△2,213
売上債権の増減額(△は増加)	△124,699	△43,643
預り金の増減額(△は減少)	18,491	2,628
前受金の増減額(△は減少)	27,398	△25,191
前払費用の増減額(△は増加)	22,062	△55,016
未払金の増減額(△は減少)	△59,962	28,354
未払費用の増減額(△は減少)	13,536	4,815
未払消費税等の増減額(△は減少)	42,825	△74,349
その他	21,143	△2,566
小計	333,531	232,809
利息の受取額	605	961
利息の支払額	△602	△947
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	10,729	△203,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	344,263	29,163
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,702	△21,766
無形固定資産の取得による支出	△14,960	△121,091
敷金及び保証金の差入による支出	-	△5,738
敷金及び保証金の回収による収入	-	10,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,663	△138,085
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,668	△2,916
自己株式の取得による支出	△436,562	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	20,988	-
配当金の支払額	△77,798	△94,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	△495,041	△97,867
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,040	2,213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△175,400	△204,575
現金及び現金同等物の期首残高	2,695,809	2,505,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,520,409	2,300,643

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2022年4月22日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	77	2.00	2022年1月31日	2022年4月25日

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年1月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式800,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が436,562千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が436,761千円となっております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年4月21日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	94	2.50	2023年1月31日	2023年4月24日

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年12月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式487,000株の取得を行いました。このうち243,500株は当第2四半期連結累計期間に取得しております。この結果、単元未満株式の買取も含め、当第2四半期連結累計期間において自己株式が265,458千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が936,818千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、終活事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。